

(別紙4(2))

事業所名:グループホーム百葉清水浪漫館

目標達成計画

作成日: 令和4年 3月 24日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向け取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4 (3)	コロナ禍における運営推進会議の為、書面開催としているが、その中で地域の方々の意見を吸い上げる仕組みが構築されていない。	来期も新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、地域の方をお招きしての運営推進会議の開催は難しいと予想するが、そのような状況でも地域の方との交流や意見を吸い上げる仕組みを構築していく。	書面開催と開催とした運営推進会議の資料を地域の方に郵送していく際に、FAX返信用の「ご意見シート」を同封して、ご意見を頂きやすいような環境を作っていく。	2ヶ月
2	26 (10)	介護計画書作成の際のカンファレンスにおいて、職員に事前にモニタリング用紙を配布することで、色んな意見・情報の集約に努めているが、介護職以外の職種の意見が少ない。	管理者、医療連携の際の看護師等、少しでも関りのある人からの意見収集を行うようにし、介護計画書2表の担当者蘭に、介護職以外の位置づけが入るようにする。	計画作成担当者は各職種の代表に意見を求め、情報を展開していくようにする。	6ヶ月
3	35 (13)	災害対策において、中途採用者への指導や、訓練実施、備蓄管理などは行えているが、地域を絡めた防災活動が足りていない部分がある。	運営推進会議のメンバーや近隣で応援して下さる地域の方と連携がなされ、有事の際の協力関係を保てるようになる。	コロナの終息が見えた頃、運営推進会議のメンバーや地域の方々をお招きして、備蓄食品の試食会を開催し、防災意識の共有と協力関係の礎をつくるようにする。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。